

## 編集後記

『丸山眞男記念比較思想研究センター報告』第一〇号をお届けいたしました。刊行にあたり、お力添えを賜った関係各位に厚く御礼申し上げます。

今号の内容も、文部科学省「平成二四年度 私立大学戦略的研究基盤支援事業」に採択された「二〇世紀日本における知識人と教養——丸山眞男文庫デジタルアーカイブの構築と活用——」プロジェクトと、それ以外の本センターの報告から成ります。前号までは発行の前年度の活動を報告しておりますが、今号より当年度の報告も掲載いたします。なお、今号も「平成二四年度 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」の助成を受けて刊行いたします。

プロジェクトの活動報告は、前号と同じく安藤信廣氏（本学教授）・黒沢文貴氏（同教授）にまとめていただきました。特記すべきこととして、研究成果の中間報告と丸山眞男生誕一〇〇年記念とを兼ねましたシンポジウム「現代世界の中で丸山眞男をどう読むか」の記録を掲載いたしました。コメントに対する応答も含めてフルバージョンをご寄稿くださいましたみなさまに感謝いたします。

二〇一三年の記念講演会は、成蹊大学名誉教授の加藤節氏をお招きして「丸山眞男の思想世界——デモクラシー論との関連において」というテーマでお話しいただきました。丸山の多面的な思想世界を明晰な分析のもとご提示くださいました。聴衆の方々からも非常に好意的な感想をいただきました。加藤氏に深く御礼申し上げます。

公開研究会と定例研究会に関しては、今号には二〇一三年度と二〇一四年中に開催された分の記録を掲載いたしました。ご寄稿いただきました講師のみなさまに感謝申し上げます。第七回の研究会はプロジェクト外部から近藤邦康氏（東京大学名誉教授）をお招きして李沢厚氏と丸山との対談についてお話しいただきました。本『報告』ではその重要性にかんがみ、先生に対談全体の様子をご寄稿いただきました。近藤氏に厚く御礼申し上げます。

丸山文庫所蔵の未発表資料翻刻は、<sup>1)</sup>Some Aspects of Moral Consciousness in Japan<sup>2)</sup>（倫理意識の「古層」）原稿を掲載いたしました。この英文原稿は、丸山眞男文庫顧問の平石直昭氏による日本語訳が、近日刊行予定の『丸山眞男集別集』第三巻に掲載される予定です。

本センターの、昨年度から現在までの活動報告といたしまして、文庫資料の整理・公開状況と昨年度の公開授業の記録を収録いたしました。公開授業の共通科目「比較思想」は、丸山眞男『政治の世界他十篇』（岩波文庫、二〇一四年）の編者でもある松本礼二氏（早稲田大学教授）にご担当いただきました。

丸山眞男研究プロジェクトも折り返し地点を迎え、丸山文庫バーチャル書庫・デジタルアーカイブの公開も目前に迫ってまいりました。本センターのこれらの活動が、より一層多くの研究者・市民の方々に貢献するものとなりますように、関係者一同、祈念してやみません。